



NO.1038

2015・10・4

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八四三
四三三・四四五八
F 四三三・四四五七



平成26年度決算に

反対!

9月25日に行われた本会議で、渡部眞美決算審査特別委員長から平成26年度各会計歳入歳出決算と水道事業会計の利益の処分及び決算について審査の結果、大方の賛成で認定したと報告されました。

続いて報告に対する討論が行われ、松浦議員は一般会計では「債務は減少しているが、過去の身の丈を超える公共事業によって借金返済が財政を厳しくしている。住宅リフォーム融資制度など一定の評価する事業もあるが、総体としては、暮らし・福祉・教育を中心とした政策とはなっていない」と反対しました。

特別会計では、市有財産、国保、網走港、能取漁港、流水館、後期高齢者医療の6特別会計もそれぞれ理由を述べて反対。また、水道事業会計では、基本料金を平均8%引き上げにより利益が増えたが、市民は消費税の増税をはじめ、諸物価高騰で厳しい生活を余儀なくされている中で、の料金引き上げは、大きな打撃を受けている。とりわけ低所得者への配慮を講ずるべきであるとして反対しました。

賛成討論は、認定第1号は田島央一議員が、認定第2号は立崎聡一議員が討論を行いました。採決の結果、松浦議員以外の全議員の賛成で可決しました。

初秋の能取岬を巡る

オホーツク網走マラソンに

2278人が参加

27日に刑務所く大曲湖畔園地間の42・195キロで第1回オホーツク網走マラソンが行われ全国からエントリーした2278人がフルマラソンに、同園地内を走る5キロに287人、3キロに70人が参加、合わせて2635人がオホーツク路を駆け抜けました

給水・給食所では、しじみ汁や和牛などが振るまわれ、参加者も堪能していました。運営のボランティアは農大生の400人をはじめとする1000人の市民の協力は大きな力を発揮しました。

課題としては、ゴール会場の大曲園地の出入り口が1ヶ所のため、輸送や帰路に大混雑、預けた手荷物を受け取るカウンターも大混雑し、途中の降雨も拍車をかけました。

また、スタート地点のトイレも大混雑、ホテルや空港対応などの課題やコースに伴う通行止の周知徹底が必要です。

今年の大会をしっかりと検証し、来年の大会につなげることが求められます。

松浦奮戦メモ

27日の日曜日に、北見民主商工会の第24回民商まつりに網走支部の一員として参加してきました。

この日は、北見市の市長選・市議補選の投票日という日もあり、参加が気になっていましたが1000人を超える参加で大成功でした。

私は、今年も前半の司会を担当し何とか無事に進行することができました。また、増田水産の魚の干物も人気で完売しました。天気にも恵まれ良いまつりになったかと思っていた時、天気予報通り午後1時半頃から雨が降り出し、雷・稲光もひかって、あつという間に土砂降りの雨、屋根から流れる雨は洪水のようにゴーゴーと流れ落ちていました。先日の茨城の常総市は、これが一日中続いたんだらうなと舞台の上で話していました。

30分ほどで小降りになりましたが、後片付けはズブ濡れで大変でした。

菊地ひろし まっしぐら。

「ストップ! 戦争法案網走の会」の毎週土曜日の抗議宣伝行動が、9月26日駒場ベレーシック店前の歩道で行われました。24日、安倍首相は自民党総裁再選の記者会見で、国民に向けて一言も戦争法について語ろうとはしませんでした。まるで「黙っていればそのうち忘れる」と思っているようでした。

しかし、この日集まった40人ほどの市民は、次々とマイクを握り「戦争法廃止」、「賛成した議員には投票しない、取り組みもある」と決意をスピーチしました。共産党の松浦市議は「19日の戦争法が強行された日に共産党は、『戦争法廃止の国民連合政府』を呼びかけました。

これは政党、団体、個人が政治的立場や、政策の違いを脇に置いて、戦争法廃止の一点で力を合わせ、安倍政権を打倒しようというものです。『連合政府』で一致する野党が選挙協力をし、立憲主義・民主主義・平和主義をとりもどし、新しい政治をつくりましょう」と熱く訴えていました

流水

7月初め市の高齢者福祉係から生活チェックシートなるアンケートが届きました。アンケートに回答するとあなたは「すこやか向上シニア」です

と判定され「少し弱っている状態」から「お元気な状態」に向上することを目的にした介護予防プログラムに参加しようとお誘いを受けました。そのプログラムとは筋力向上トレニングです▼人間は2本脚歩行のため足腰膝に故障の生じるのは宿命、同年代の友人は、どこそこが痛いというのが挨拶のようです。年と共に衰えていく筋肉をトレニングで復活させる事です▼私には2年前大腿骨骨頭を骨折し手術しました。翌日からの歩行訓練ですぐに歩けたのですが鈍痛と足が重くだるいのは一向に軽減せず、その間外出も少なく、気持も落ち込みました。時には整形外科を尋ねたり整形外科でマッサージを受けたりしましたが、症状は変わりなくずっと我慢していました▼8月から始まった「筋力向上トレニング」に一抹の不安を抱きながら参加しました。トレニングは週2回で現在12回終えたところですが一番苦にしていた痛みも取れ筋力アップを実感しています。参加者グループの6人すべてが歩きやすくなった、階段の昇り降りが楽になったといえます▼市の事業として今後も継続しながら適応範囲も広げていってほしいと思います。(U)